

大正時代に思いをはせて

～文化財で聴く、大正の名曲コンサート～

🎵 西海メンネル・コール
(男声合唱)

🎵 花の森コーラス
(女声合唱)

〈吉丸一昌(作詞)・中田章(作曲)〉

早春賦

〈林古溪(作詞)・成田為三(作曲)〉

浜辺の歌 ほか

🎵 安部まりあ(ピアノ)

〈山田耕筰〉

哀詩「荒城の月」を
主題とする変奏曲 ほか

🎵 菊の会(邦楽)

〈宮城道雄〉

唐砧 ほか

🎵 ラリルーノ

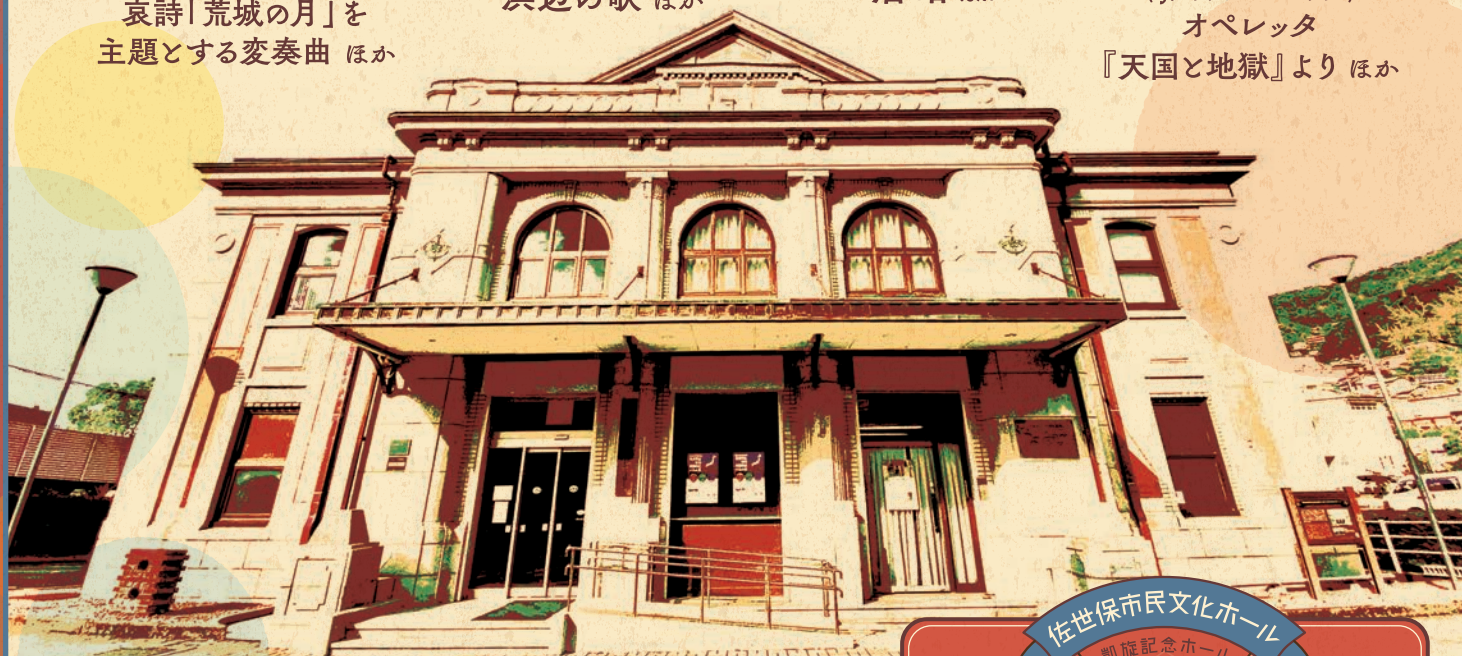
小川勉(Ben・クラリネット)

aya(フルート)、ayu(ピアノ)

〈J. オフエンバック〉

オペレッタ

『天国と地獄』より ほか



佐世保市民文化ホール

凱旋記念ホール

2022年3月6日(日) 開場13:30
開演14:00

佐世保市民文化ホール(凱旋記念ホール) 【全席自由】500円

13:40ごろより建物の歴史等に関するプレトークを予定しています。

〈前売券取扱〉アルカスSASEBO、チケットぴあ(Pコード205-944)

ローソンチケット(Lコード81322)、イープラス(<http://eplus.jp>)

アルカスクラブ・一般プレイガイド同時発売／12月5日(日)

※本公演はアルカスクラブ会員等のチケット料金割引はございません。 ※3才未満のお子様のご入場はご遠慮いただきます。

※やむを得ず公演が中止または延期、出演者や曲目などの内容に変更が生じる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの緩和に伴い、チケットの追加販売を実施する可能性がございます。

※当日券は佐世保市民文化ホールにて13時より販売いたします。アルカスSASEBOチケットカウンターでの当日券の販売はございません。

また、前売券が完売した場合も当日券の販売はございませんのでご了承ください。

公演当日のホール駐車場は出演者・関係者専用となります。一般の方は公共交通機関または近隣の駐車場をご利用ください。

【主催・お問合せ】アルカスSASEBO(第2・4水曜日、12/29～1/3休館) TEL0956-42-1111 <https://www.arkas.or.jp>

【協力】公益財団法人佐世保観光コンベンション協会 [後援] 佐世保市

第一次大戦の凱旋記念館として大正12年(1923年)に建設。壁には煉瓦、内部列柱には鉄筋コンクリートが用いられており、古典主義的デザインの外観が特徴的。戦後は米軍が使用していたが、昭和52年(1977年)に返還され、佐世保市が昭和57年(1982年)に市民文化ホールとして整備し、以降は市民の文化活動の場となっている。平成9年(1997年)には、佐世保市街地に残る近代建築の遺構として評価され、国の登録有形文化財となった。(佐世保市のHPより引用)

3才
OK



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

大正時代に思いをはせて

～文化財で聴く、大正の名曲コンサート～

令和3年度から(公財)佐世保地域文化事業財団の指定管理施設となった佐世保市民文化ホール。建物が建設されたのは大正12年(1923年)です。当時の日本は明治時代の文明開化による西洋文化導入の流れから、西洋音楽の活動が盛んになるとともに、山田耕筰をはじめとする邦人作曲家が活躍していました。児童雑誌「赤い鳥」が刊行され、子どもの感性を育むための歌や詩を創造する童謡運動が広まり、子どものための歌「童謡」が生まれたのも大正時代。このように、大正時代は日本独自の音楽文化が大きく花開いた時代でもあります。今回のコンサートでは、この大正時代に生まれた音楽・親しまれた音楽を、同じく大正時代に建設された佐世保市民文化ホールでお聴きいただきます。演奏は長崎県在住の音楽家たち。大正時代に思いをはせて、当時の音楽をお楽しみください。

♪ 安部まりあ(ピアノ)

1988年長崎県出身。上野学園大学演奏家コース及び専攻科卒業後渡欧。文化庁新進芸術家海外研修員として、ウィーン国立音楽大学・ポストグラデュエート課程に留学し修了、その後ドイツに拠点を移しベルリン芸術大学(UdK)卒業。第17回“Vietri sul Mare - Costa Amalfitana” International Competition (伊)第1位及びVincenzo Solimene賞、第8回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞、第78回日本音楽コンクール入選。NHK-FM名曲リサイタル他国内で多数リサイタル、海外では在ドイツ日本国大使館、ウィーン楽友協会他各国で演奏。東響、東京フィル、日フィル、東京都響、新日本フィル、九響、長崎OMURA室内合奏団、長崎交響楽団のソリストとして招かれ好評を博す。これまでに、草野幸子、横山幸雄、田部京子、マルクス・グロー、ミハエル・クリスト、宮本玲奈各氏に師事。



♪ 西海メンネル・コール (男声合唱)

創立以来44年目を迎える市内で唯一の男声合唱団です。これまで常任指揮者の樋渡憲三氏と副指揮者の江頭毅氏のお二人のご指導のもと、定期演奏会をはじめ、多くの記念行事や「第九」や「西海讃歌」等の演奏会には欠かす事の出来ない存在として活動して参りました。しかし、近年は団員の高齢化とコロナ禍で思うように練習が出来ない状態が続きました。一年半の休止状態を経てようやく練習を再開しています。男声合唱をこよなく愛し、メンタルハーモニーに魅せられた有志が奏でる大正時代の名曲「ゴンドラの唄」「待ちぼうけ」「早春賦」等をお楽しみ戴けるよう練習に励んでおります。



♪ 花の森コーラス(女声合唱)

花の森コーラスは、平成14年に結成し、まもなく20年目を迎ようとしています。私達にとって歌えることは幸せであり、ハーモニーを楽しめる時間は最高の喜びです。昨年からのコロナ禍、指導の坂井先生・伴奏の白石先生のもと、できる限りの感染防止に努めながら週1回の練習を続けられることに感謝しています。今後の予定として、コールトワニー・リリココロ・花の森コーラスの三団体のジョイントコンサートを開催したいと考えています。コロナが落ち着き、ジョイントコンサートが実現できることを願って、これからもメンバー一同さらに練習に励みたいと思っています。



♪ 菊の会(邦楽)

「菊の会」は1972年2月に山本(菊雅楽)孝子を中心として設立された箏曲グループで、2022年2月に創立50周年を迎えます。国内はもとよりアメリカ、スペイン、イタリア、オーストラリア、中国など十数か国でコンサートやワークショップを開催して日本の伝統楽器の良さを知ってもらう活動を行っており、2021年3月にはこの活動が認められて佐世保市から文化功労賞を受賞しました。今回は、宮城道雄が大正時代に作曲した曲を菊雅楽孝子、菊昂雅孝次、菊響楽慶子による箏・十七絃・三絃の合奏で、また当ホールが完成した大正12年に作られた尺八独奏曲「木枯」を山本茜山の尺八でお聞きいただきます。



♪ ラリルーノ(フルート・クラリネット・ピアノ)

5年程前に結成された、クラリネット・小川勉(Ben)、フルート(aya)、ピアノ(ayu)、の木管トリオ。長崎の自然の美しい場所で撮影した、イギリス民謡5曲を、内田誠氏のアレンジでYouTubeより配信中。その他、クラシックやアニメの曲も演奏する。最近6曲目「おお牧場はみどり」をヤギと共に配信。又民放ラジオのCMにも出演する。



佐世保市民文化ホール

| 凱旋記念ホール |

〒857-0056長崎県佐世保市平瀬町2
TEL0956-25-8192 FAX0956-59-8787

[主催・問い合わせ先]

アルカスSASEBO 〒857-0863長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

